

2018 年 11 月 13 日

NTTアドバンステクノロジー株式会社

窓口などでのお客様対面対応の録音をクリアに ～インテリジェントマイク技術による対面録音ソリューションの提供を開始～

NTT アドバンステクノロジー株式会社(以下:NTT-AT、本社:神奈川県川崎市、代表取締役社長:木村丈治)は、NTT メディアインテリジェンス研究所のインテリジェントマイク技術を活用して開発した小型マイクロフォン「FR-1000」による対面録音ソリューションの提供を、2018 年 11 月 15 日から開始いたします。

FR-1000 は、窓口対応時などの環境音や周辺雑音のある環境においても高品質なノイズキャンセル機能や 2 方向を分離する高指向性の集音機能などにより、お客様との対面対応の内容をクリアに集音することができ、さらに、NTT-AT が提供するベリントシステムズ社の録音システムを組み合わせることにより、検索・再生・分析が可能な対面録音ソリューションを提供いたします。

なお、本ソリューションは、11 月 15 日(木)～16 日(金)に、池袋サンシャインシティ・文化会館で開催される「コールセンター/CRM デモ&コンファレンス 2018 in 東京」に出展いたします。

■小型マイクロフォン「FR-1000」について

FR-1000 は、NTT メディアインテリジェンス研究所で研究開発され、NTT テクノクロス株式会社にて提供中のインテリジェントマイクライブラリをベースに、NTT-AT が商品開発したマイクロフォンです。

主な特徴:

- NTT メディアインテリジェンス研究所で開発されたインテリジェントマイク技術により、2 方向を分離して集音可能な高指向性卓上小型マイクロフォン
- 指向性を変更することで、利用シーンに応じた集音が可能
- 高品質なノイズキャンセル機能
- 集音した音源は、外部機器(録音システム・パソコン・タブレット等)[※]へ USB ケーブルまたはアナログケーブル(ステレオミニプラグコード)のどちらかで転送が可能

※外部機器は FR-1000 には付属しておりません。動作確認機器は、別途、ご確認ください。

- USB バスパワー方式による給電
- 上面の LED 点灯により、集音を検知した方向を確認可能

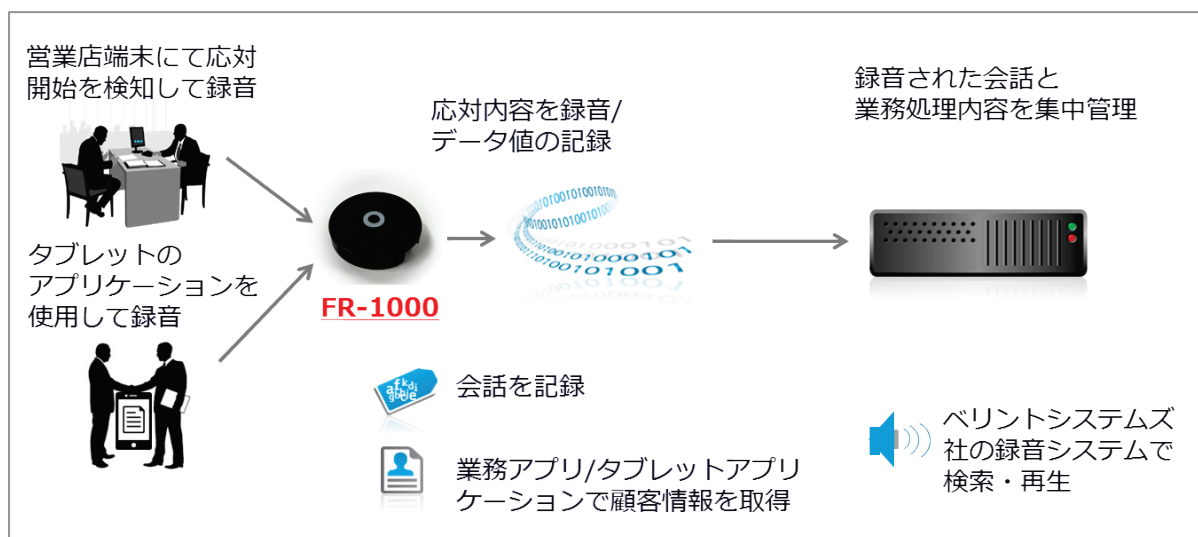


■製品仕様

型式	FR-1000	
外観		
指向特性	双指向特性(ステレオ)	
周波数特性	60～7,000Hz	
消費電流	150mA	
電源	USB バスパワー (DC5V)	
外形寸法	H14.5×φ64.7mm	
質量	約 61g (コード除く)	
対応 OS	USB Audio Class 1.0 に対応する OS (Windows7/10 など)	
付属品	φ3.5 ステレオミニプラグコード(約 1m), USB(A-microB)コード(約 1m)	

■利用イメージ

会話の証跡、コンプライアンス、品質向上および売上向上を支援するために、対面応対におけるコミュニケーションを録音します。



【周りの雑音を除去し目的の会話のみを集音】

■販売開始時期

2018 年 11 月 15 日

■販売について

価格:オープン価格(対面録音システムとしてソリューション販売)

その他、販売に関する詳細につきましてはお問い合わせ下さい。

■今後の展開

今後、FR-1000 を使った対面応対の録音から、録音した音声を認識しテキスト化、さらにはこれらの情報をお客様のビジネスに活用いただく分析データの提供など、ソリューションの拡充に取り組んでまいります。

また、海外における販売にも取り組んでまいります。

■展示会のお知らせ

FR-1000 を以下の展示会に出展いたします。

「コールセンター/CRM デモ&コンファレンス 2018 in 東京」

- ・開催期間:2018 年 11 月 15 日(木)～16 日(金)
- ・開催場所:池袋サンシャインシティ・文化会館
- ・出展内容:http://www.ntt-at.co.jp/eventseminar/event/2018/detail/e_20181115/

※記載された会社名及び製品名は、各社の商標または登録商標です。

【商品に関するお問い合わせ先】

NTT アドバンステクノロジー株式会社

商品お問い合わせフォーム

<http://www.ntt-at.co.jp/product/verintWFO/products/f2f.html>

【報道関係のお問い合わせ先】

NTT アドバンステクノロジー株式会社

経営企画部

コーポレート・コミュニケーション部門

担当:加藤・須貝

E-mail:inquiry@ml.ntt-at.co.jp